



みね やま ち く

峰山地区

活動事例 38



オリジナル焼酎「柳山高柳」事業のサツマイモ収穫（柳山アグリランド）

団体の紹介 *introduction*

峰山地区コミュニティ協議会は、共生・協働による地域社会づくりのために平成17年4月に峰山地区（高江町）内の50組織で構成・発足しました。薩摩川内市の田園文化ゾーンで、水田農業主体の715世帯1,480人（平成25年1月4日現在）の地区です。



サツマイモ掘り後の交流会（柳山アグリランド）

メッセージ
Message

1. 地域づくりは人づくり
2. 共生・協働は楽しく展開（ボランティアを強制しない）
3. 一人が一人へ呼びかけ（参加の輪を広げる）
4. 組織内の情報共有と相互協力による50組織の一体感の醸成

きょうぎかい コミュニティ協議会

主な活動内容 *action*

1 手づくり自然観光公園「柳山アグリランド」事業

平成18年7月に薩摩川内市有地34haを無償借地して、昔、萱切り場であった荒廃した柳山(標高389m)の整備を開始し、共生・協働による住民の手づくり自然観光公園「柳山アグリランド」が完成しました。年間約3万人、1日最高約3,500人が来園します。



▲柳山アグリランドのコスモス苗植え



▲柳山アグリランドのコスモス満開

2 オリジナル焼酎「柳山高柳」事業

平成19年度から柳山アグリランド産のサツマイモと峰山地区産の米麴米を使用して、オリジナル焼酎「柳山高柳」を醸造委託・販売しています。



オリジナル焼酎「柳山高柳」と柳山アグリランド産のサツマイモ

3 農業振興事業

平成19年度から農地・水・環境保全向上対策事業などを活用して農道(1,340m)、農業用水路(3,114m)を整備しています。平成18年度から切花栽培試験事業(ギカンチューム)を開始し、現地販売しています。



▶農業用水路補修

4 江之口眼鏡橋「星空コンサート」事業

平成19年度から江之口眼鏡橋「星空コンサート」を開始し、地区内外の子ども達を含めた人の交流と地域の文化向上に寄与しています。



▲高江かえる合唱団



アクセス *access*

- 鹿児島市内より車で約1時間10分
- JR川内駅より車で約15分

※薩摩川内水引IC～薩摩川内高江IC 平成24年度開通
薩摩川内高江IC～薩摩川内都IC 平成26年度開通予定

みねやまちく 峰山地区コミュニティ協議会

代表者／徳田勝章

所在地／〒895-0131 薩摩川内市高江町1735-1
峰山地区コミュニティセンター内

連絡先／TEL&FAX:0996-27-2157

E-mail／cc-my@reg.satsumasendai.jp

ホームページ <http://www.community.satsumasendai.jp/chiku/mineyama/index.html>

受賞歴など

平成21年度 鹿児島県コミュニティづくり推進協議会会長(知事)賞
平成22年度 あしたのまち・くらしづくり活動賞 内閣総理大臣賞
南日本放送 MBC賞



伝統的な履物「わらじ作り」に挑戦!

団体の紹介 *introduction*

図書館活動、世代間交流事業をととして生涯学習の推進を図り、文化向上・地域発展を目的としています。



いざいざサロンで郷土の昔話を紹介



読み聞かせをととした交流会を実施

主な活動内容 *action*

1 学童創世塾事業・放課後の学童教育開催

読書普及・マナー指導・伝統文化継承を実施し、行政・学校・保護者が一体となり、地域全体の向上に繋がっています。



公共施設のマナー指導・学習支援の様子

2 地域文化財を活かした「莫祢(あくね)創世塾」事業

郷土の自然・歴史・文化財を見直し、学校・地区の民生委員と連携を図り、人材・文化財発掘を実施しています。



阿久根七不思議めぐりバス旅行を開催

3 「莫祢ゴールド創世塾」読み聞かせ指導者育成講座開設

鹿兒島大学と協働で講座を開設し、阿久根の観光・教育・文化の向上を目指し、地域や世代を超えた交流事業を展開しています。



理論の講義22名受講の様子

メッセージ
Message

私達は少子高齢化の現状で地域再生を目指し活動中です。今後も共生・協働のふるさとづくりに努めます。

特定非営利活動法人 ぶれでお

代表者／川崎徹志
所在地／〒899-1604 阿久根市山下5610

阿久根市立図書館(指定管理者)
所在地／〒899-1622 阿久根市高松町2
連絡先／TEL:0996-72-0607 FAX:0996-72-0856



さわやか一座による振り込め詐欺防止の寸劇

団体の紹介 introduction

ボランティアの4つの精神「無報酬性」「公共性」「自発性」「先駆性」を基本理念とし、女性の地位向上と明るく豊かな生きがいに満ちた地域づくり・まちづくり、子ども達が輝き、高齢者が安心して暮らせる社会構築を目指しています。子育て支援と高齢者活性化支援を両軸に、各団体と共生・協働しながら複合的ボランティア活動に取り組んでいます。



さわやか一座(踊り)

主な活動内容 action

1 子育て支援

子育て・食育に関する相談、日本の伝統文化行事、親子で学び遊ぶ「読み聞かせ」「紙芝居」等のイベントを行っています。また、療育講演会や勉強会を開催し、ヤングママを支援しています。



日本の伝統文化行事「七夕祭」

2 高齢者の生きがいづくり

生涯学習講座の開催、「さわやか一座」による振り込め詐欺防止等の寸劇、老人ホーム慰問、見守りパトロールを行っています。また、高齢者と小学生で「安全・安心マップ」を作成し、無料配布しました。



安全・安心マップ贈呈式

3 おもてなし、国際交流

出水麓武家屋敷で、外国からの修学旅行生等に対し法被や浴衣を着付け、茶の湯で「おもてなし」をしています。また、小学校等で「出前茶の湯講座」を開催しています。



シンガポール修学旅行生おもてなし

メッセージ Message

高齢者を受援対象者として限定していませんか。私達のパワーを大いに活用してください。本当に頑張っています。

特定非営利活動法人 さわやか出水女性の集い

代表者／矢野ミツ
所在地／〒899-0341 出水市上大川内31-3
連絡先／TEL&FAX:0996-68-2959

■受賞歴など
平成23年度 高齢者を中心とした地域貢献活動団体表彰
平成24年度 内閣府「エイジレス・ライフ実践者及び社会参加活動事例」社会参加章
全国明るいまるい長寿社会づくり推進機構連絡協議会の研修会において、優秀団体として事例発表

活動事例 41

じゃっと



絵本等を使って、ラオスの子ども達に手洗いの大切さを伝える活動を実施

団体の紹介 *introduction*

ラオス人民民主共和国の子ども達が健康に育ち、1人でも多く笑顔になれるように、学校保健教育の実施やトイレ等の整備支援などを行っています。



ラオスの子ども達



学校へ文具、スポーツ用品等を寄贈

主な活動内容 *action*

1 学校保健に関わる事業

ラオス政府や現地の医師と協働し、紙芝居や絵本、「手洗いソング」のCD等を用いた運動や、学校の先生を対象にした「健康教育セミナー」を開催しています。



健康教育セミナーの様子

2 学校設備充実事業

平成4年の小学校の壁補修を手始めに、資材を提供し、現地の方々が建設するという形での学校建設支援、机・いす・学用品などの提供を行っています。



学校へのトイレ設置

3 国際協力に関する研修事業

薩摩川内市内の大学生らがラオスを訪問し、活動を体験する「ラオス・スタディツアー」を開催しています。また、県内の小学校などで活動内容等の講演も行っています。



「ラオス・スタディツアー」参加者(H22)

メッセージ
Message

ラオスの小学校を訪れたことから始まり、「子ども達の笑顔」に会いたくて活動を続けて20年目、寄付により誰でも参加することができるわかりやすい活動を目指します。

認定特定非営利活動法人 じゃっと

代表者／古田宣穂
所在地／〒895-0052 薩摩川内市神田町11-20 若松記念病院内
連絡先／TEL&FAX:0996-27-0193
Email / jaddo@po2.synapse.ne.jp
ホームページ <http://www2.synapse.ne.jp/jaddo/>

■受賞歴など
平成17年度 西日本国際財団アジア貢献賞
平成19年度 南日本放送 MBC賞



藤本地区でサロンを開催(介護予防体操)

団体の紹介 *introduction*

地域社会の中で誰もが生き生きとしたライフスタイルで過ごせるよう住民への自立支援を行っています。

現在、注目されているホリスティックヘルス(健康観)について、介護予防事業をとおして平成16年から取り組んでいます。



ハート&スマイル教室

主な活動内容 *action*

1 リハビリ社交ダンス

音楽・ステップ・リズム感を一体的に体感しながら、認知症予防、ロコモ(運動器症候群)予防に努めるダンス感覚の教室を開催しています。



リハビリ社交ダンス

2 癒しの訪問事業

訪問による生活支援を全人的、包括的に実施しています。住み慣れた地域に誰もが安心して住めるように努めています。



訪問による生活支援

3 薩摩川内市ゴールド集落支援事業

維持・存続が危ぶまれる集落の1つである「藤本地区」において、認知症予防、閉じこもり予防を目的として、介護予防事業などを展開しています。



高齢者の見守り

メッセージ Message

当法人の理念は、地域社会の中で、誰もが生き生きとしたライフスタイルで過ごせるよう住民への自立支援を行うことにより、「生活の質」の向上を目指しています。特に、こころの健康の保持増進に努めています。

特定非営利活動法人 ハート&スマイル

代表者/眞野良子
所在地/〒895-1203 薩摩川内市樋脇町市比野2926-2
樋脇保健センター内
連絡先/ TEL&FAX:0996-38-1201

活動事例 43

と おく たん けん たい
ひっ翔べ! 奥さつま探険隊

さつま町ホテル舟を有効活用した第8回秋の大鶴湖水辺探険隊(曾木発電所跡)

団体の紹介 introduction

郷土の豊かな自然環境や文化・歴史との共生,川内川を活かした自然体験・環境学習に関する活動をとおして,地域の自立的・持続的な活性化,社会教育へ寄与することを目的としています。



川流れ体験



Eボート体験

主な活動内容 action

1 さつま町所有のホテル舟を活用した自然体験及び地域間交流

川内川で見られるゲンジボタルの遊覧を行っている「さつま町ホテル舟」を活用し,伊佐市・薩摩川内市・霧島市でも川舟遊覧を行い,地域間交流に寄与しています。



天降川フェスティバル(霧島市)

2 鶴田ダムの流木再利用に伴うカーボンニュートラル事業

鶴田ダムの流木を国土交通省より譲り受け,「まき」に加工して,無料配布しています。ゴミを有効活用できるエコ活動を推進しています。



鶴田ダムの流木処理

3 「さつま,ささ福かざり」の制作・指導・普及・啓発事業

子ども達の幸せを願い,一針一針作り上げた縁起物「さげもん」を「ささ福かざり」として制作・指導を行い,商工会等への普及・啓発を行っています。



ささ福かざりの製作

メッセージ
Message

平成18年度に,地域づくりを切望する有志が集まり,さつま町で最初に設立されたNPO法人です。今後も,鹿児島の名言,「泣こかい,翔ぼかい,泣こよっか,ひっ翔べ!」の精神のもと,地域づくりのパートナーとして,流域圏とも連携しながら,挑戦してまいります。

特定非営利活動法人 ひっ翔べ! 奥さつま探険隊

代表者/小牧紘一

所在地/〒895-2102 薩摩郡さつま町神子3985-9 大鶴ゆうゆう館内

連絡先/TEL&FAX:0996-59-2522

■受賞歴など

平成21年度 国土交通省九州地方整備局鶴田ダム管理所長表彰「河川環境の保全美化功勞」

活動事例 44

ろくがつ だ し も じ ち かい 六月田下自治会



住民全員でCO₂削減に取り組む元気なエコ集落

六月田下自治会

代表者／松田正幸
所在地／〒899-0126 出木市六月田町491
連絡先／TEL&FAX:0996-67-2693
■受賞歴など
平成23年度 低炭素杯2011環境大臣賞準グランプリ
南日本文化賞地域文化部門

団体の紹介 introduction

平成18年度から自治会全世帯で地球温暖化ガス(CO₂)の排出削減に取り組んでいます。基準とする平成18年度に対し、平成21年度には、1戸当たりの光熱費とCO₂排出量は年間で約4万円、約10%の削減を達成しています。地域における人と人との繋がりが原動力になり、楽しく無理せずエコ活動を行っています。

主な活動内容 action

1 エコ年輪18活動

平成19年度から高齢者の健康・いきがづくりと地球環境に優しい人づくりを目指して、ケナフ栽培によるハガキづくりなどの活動を楽しんでいます。この活動を通じて、地域の一体感が生まれています。

2 エコ達人制度と通知表発行

CO₂排出量削減目標を3ヶ月連続で達成すると「エコ達人」の称号を与え、夫婦の記念写真を撮影し手渡しています。また、光熱費とCO₂排出量の推移をグラフにまとめた「通知表」を年2回発行しています。

活動事例 45

く お き く こ う み ん か ん 久富木区公民館



地域住民による農道舗装

久富木区公民館

代表者／満留民雄
所在地／〒895-1722 薩摩郡さつま町久富木1791-イ
連絡先／TEL&FAX:0996-56-8363
ホームページ <http://www.synapse.ne.jp/kubuki/>
■受賞歴など
平成23年度 豊かなむらづくり全国表彰農林水産大臣賞
農林水産祭むらづくり部門日本農林漁業振興会会長賞

団体の紹介 introduction

地域住民の福祉向上を図るため、「人間性・地域性・経済性の向上」をテーマに、「人材の育成・農業の振興・自然環境の保全・健康づくり」を館是として定め、5集落で協働し、地域一体となった活動を展開しています。「山・川・緑に人の愛」を合言葉に、自然と人との絆によるむらづくりに取り組んでいます。

主な活動内容 action

「おはんが一番久富木大賞」による人材の発掘、農作業受委託組合の設立による耕作放棄地の発生防止などに取り組んでいます。また桜の植樹を行う「十年後に桜を観る会」の立ち上げに伴い、千本桜を管理する「ボランティア桜隊」を結成し、道路河川の清掃等による環境保全に取り組んでいます。

地域住民の健康づくりのため、ウォーキングやグラウンドゴルフ大会も開催しています。



久富木川藪払い



地元の農産物で作った「ふれあい弁当」



団体の紹介 introduction

大馬越地区コミュニティ協議会は、薩摩川内市入来町の南部の山間部にあり、11自治会・332世帯・684人(平成25年1月4日現在)で構成されています。平成17年4月に発足し、地域一体となったイベントの開催や「しそっぶ物語(しそジュース)」「まごえのおかべ」づくりで特産品開発等第6次産業化を行いながら地域活性化に取り組んでいます。



◀ホタルの夕べ



▶平成19年度 薩摩川内市特産品コンクール 薩摩川内市特産品協会長賞 「しそっぶ物語(しそジュース)」

主な活動内容 action

1 しそっぶ物語

平成19年度から休耕田で栽培した「しそ」と各家庭から集めた「しそ」を活用し、「しそっぶ物語(しそジュース)」を製造・販売しています。平成24年度は、赤しそ・青しその2種類、合計2,500本を製造しました。

2 地域イベント

「ホタルの夕べ」「といあげ祭り(収穫祭)」「文化祭」を地区の小学生から高齢者まで地区民一体となって実施しています。地区外からの来場者も多く見られます。

3 ふれあい弁当

毎年11月23日、地区内の高齢者を対象に、地元の農産物で作った「ふれあい弁当」を、感謝の気持ちを込めたメッセージを添えてお届けし、安否確認をしています。

4 疑似体験

障がいのある方や高齢者の立場になって考えることを目的として、小学生を対象に、1学期終業式後、重い装具、視界を妨げるゴーグル等をつけて疑似体験を実施しています。

メッセージ Message

日本棚田百選に選ばれた内之尾棚田などの大自然が残っています。現在整備中の清浦溪谷や山々のトレッキングコースづくりをおし、都会の人々にくつろげる空間を提供していきたいです。また、高齢者が安心して暮らせるネットワークの構築を図りたいです。

大馬越地区コミュニティ協議会

代表者／水流通雄
所在地／〒895-1402 薩摩川内市入来町浦之名3492-4 大馬越地区コミュニティセンター内
連絡先／TEL&FAX:0996-44-2773
Email／cc-oo@reg.satsumasendai.jp
ホームページ http://www.community.satsumasendai.jp/chiku/oumagoe/index.html

■受賞歴など

平成20年度 鹿兒島県共生・協働の農村(むら)づくり運動表彰
会長(知事)賞 むらづくり部門
平成21年度 豊かなむらづくり全国表彰 農林水産省九州農政局長賞
あしたのまち・くらしづくり活動賞 振興奨励賞



第14回「ながしま造形美術展」開会式(レジャーランド太陽の里)

団体の紹介 *introduction*

行政・公民館・NPO法人等が一体となり、2年に1度「ながしま造形美術展」を開催しています。

この美術展をとおして、地域や参加団体の絆が強まり、まとまりが良くなりました。現在は、住民参加型のイベントとして定着しています。



賑わう「ながしま造形美術展」展示会場の様子

主な活動内容 *action*

1 2年に1度「ながしま造形美術展」を開催

長島町内の集落や学校単位で、地元にある身近な素材を活用して、造形作品を作成・展示することで、観光の振興や産業の発展を図っています。

各作品を一つの会場に展示して、町内外からの観光客を集客し、共生・協働、地域活性化を目指して、町内の魅力をPRしています。



行政・公民館・NPO法人等が一体となった「ながしま造形美術展」展示作業



造形作品の作成

メッセージ
 Message

夢と感動を与える「ながしま造形美術展」へ、ぜひお越しください。

ながしま造形美術展実行委員会

所在地／〒899-1498 出水郡長島町鷹巣1875-1 長島町企画財政課内
 連絡先／TEL(代表) :0996-86-1111 TEL(ダイヤルイン) :0996-86-1134
 ホームページ <http://www.town.nagashima.lg.jp>

■受賞歴など

長島町では、国道・県道約40kmを一周する沿道「ぐるっと一周フラワーロード」の石積み花壇を公民館・老人クラブ等のボランティア団体が管理し、四季の美しい花を咲かせています。この取組が評価され、平成23年度に鹿児島県景観大賞を受賞しています。